

AIによる業務可視化から始める働き方改革

フジツウ ワークプレイス イノベーション ジンライ ダッシュボード
 FUJITSU Workplace Innovation Zinrai for 365 Dashboard

新商品 先進技術 社内実践

お客様のメリット

- 可視化に必要なデータを自動的に収集し、AIが「作業」「対象」「テーマ」の観点でデータを分析/可視化
- 組織管理者は組織全体/メンバーには自分自身の業務状況から課題のポイントを具体的に把握可能
- 主要業務(コア業務)、付帯的業務(非コア業務)の比率等から生産性向上に向けた気づきを提示

本ソリューションでは、スケジュールやメールだけでなく、パソコンの稼働状況の情報を収集し、業務実態が把握できるようZinraiが分類します。

データ分析の結果から、働き方改革に役立つ気づきを提示します。

✓スケジュール
 ✓メール件名/宛先など

データ収集

データ収集

✓パソコンの稼働状況
 ✓起動アプリケーション名
 ✓ウィンドウタイトルなど

可視化



気づき



<提示する気づきの例>

【事実】
 コア業務が、目標値80%に対して、現在65%。コア業務は、常に減少傾向。

【特徴】
【残業時間削減】 定時内に会議が多く、残業時間に資料作成が多い。

【アドバイス】
 参加が必須ではない会議は欠席し、資料作成に集中できる時間を定時内に設けましょう。